

ACROS

アクロス福岡情報誌

2021

6

June



特集

アクロス・ランチタイムコンサート vol.89
 広田勇樹 チェロ・リサイタル

歴史を彩った名曲たち #39

ピアノの技術革新 ピアノ・ソナタ 第29番《ハンマークラヴィーア》

九響プレトク #15

石原まり × 森 洋太

伝えたい 文化の魅力 NEO No.39

切り絵家 松原真紀



チケット発売情報

好評発売中

6/13 日 14:00 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥5,500 A: ¥4,500
 ●ピアノ/丸山 滋
 ●曲目/パッパ: ジャコンヌ、G線上のアリア、アリオーン 他

6/17 日 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.89 広田勇樹 チェロ・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 全席指定 ¥1,000
 ●ピアノ/矢野雄太
 ●曲目/サン・サーンス: 動物の謝肉祭より「白鳥」
 プロコフィエフ: チェロ・ソナタ ハ長調 op.119 他

6/19 日 14:00 九州交響楽団 第25回名曲・午後のオーケストラ 粒よりの名曲・小品セレクション

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 (学生: ¥1,500)
 ●指揮/小泉和裕
 ●曲目/ハチャトゥリアン: バレエ組曲「ガイエヌ」より剣の舞 他

6/24 日 19:00 藤田真央 ピアノ・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥4,500 A: ¥3,500
 ●曲目/モーツァルト: ピアノ・ソナタ 第13番、第17番 他

6/30 日 19:00 ヴィットリオ・グリゴロ テノールリサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥13,000 A: ¥10,000 B: ¥7,000 (学生券: ¥3,500)
 ●ピアノ/マルコ・ボエーミ
 ●曲目/プッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より「冷たき手」 他

お問い合わせ/交通アクセス

お問い合わせ窓口

- アクロス福岡チケットセンター(友の会) (10:00~18:00) Tel.092-725-9112
- 文化観光情報ひろば (10:00~18:00) Tel.092-725-9100
- 施設予約 (10:00~18:00) Tel.092-725-9113

アクロス福岡ホームページURL

<https://www.acros.or.jp>

“とくべつ”が集まる、28の専門店。
ACROS SQUARE

地下2階フロア飲食店ご紹介



アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00)
 Tel.092-725-9112

7/6 日 19:00 宮田大&田村響 デュオ・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥5,500 A: ¥4,500 B: ¥3,500
 ●チェロ/宮田 大 ピアノ/田村 響
 ●曲目/ボンセ: エストレリータ ポッパー: ハンガリー狂詩曲 他

7/14 日 19:00 新日本フィルハーモニー交響楽団

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥5,000 A: ¥3,000 (学生券: ¥1,000)
 ●指揮/大友直人 ピアノ/清水和音
 ●曲目/ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」、交響曲 第7番

5月23日(日) 発売

7/10 日 16:00 東京バレエ団 HOPE JAPAN 2021 東日本大震災10年/コロナ禍復興プロジェクト

会 福岡シンフォニーホール
 料 S: ¥10,000 A: ¥7,000 B: ¥4,000 (学生券: ¥2,000)
 ●演目/「ザリシヤの踊り」(ベジャール振付)、「バキータ」(プティパ振付)
 「ボレロ」(ベジャール振付) ※音楽は特別録音による音源を使用

7/25 日 15:00 アクロス室内楽セレクション 「251年目のベートーヴェン」

会 福岡シンフォニーホール
 料 全席指定 ¥4,000 (学生券: ¥1,000)
 ●ヴァイオリン/景山誠治 ヴィオラ/鈴木 孝 チェロ/山本裕康 コントラバス/吉田 秀
 クラリネット/三井秀実 ファゴット/岡本正之 ホルン/西條貴人
 ●曲目/ベートーヴェン: セレナーダ op.8、七重奏曲 op.20

7/27 日 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.90<スペシャル版> ダニエル・ゲーデ ヴァイオリン・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール
 料 全席指定 ¥1,500
 ●ピアノ/大須賀恵里
 ●曲目/ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 第1番「雨の歌」
 フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調 他

※記載内容は2021年4月19日時点の情報です。
 ※社会的情勢の変化により、公演内容の変更または中止する場合があります。
 ※今後の情報に十分ご注意ください。
 ※最新のチケット発売情報はアクロス福岡ホームページにてご確認ください。

最新のチケット発売情報はこちらのQRコードからCheck!!



【地下鉄】天神駅から徒歩5分(16番出口直結)、天神駅から徒歩7分(15番出口)
 【西鉄電車】福岡(天神)駅から徒歩10分
 【西鉄バス】アクロス福岡・水鏡天満宮前バス停すぐそば
 福岡空港から天神まで地下鉄で11分
 JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

ACROS LUNCHTIME CONCERT

アクロス・ランチタイムコンサート vol.89

広田勇樹 チェロ・リサイタル

～チェロとめぐる和・洋の響き～



ピアノ／矢野雄太

チェロ／広田勇樹
東京フィルハーモニー交響楽団
フォアシュペーラー

出演者メッセージ

チェロ

広田勇樹

皆さま初めまして。東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュペーラー（次席チェロ奏者）の広田勇樹です。

このたびはアクロス・ランチタイムコンサートにてリサイタルをさせていただけること、大変嬉しく思います。また、福岡県の筑後地方に伝わる伝統的な綿織物・久留米絨でステージ衣装を仕立てていただけたということで、そちらも楽しみにしております。

コロナ禍においてまだまだ予断を許さない状況が続いていますが、そんな中、配信や録画ではなく、生の演奏を聴いていただけるありがたみをあらためて強く感じております。生演奏でしか伝わらない空気感や、熱気、直接感じる音の振動などをお客さまにも感じていただけたら幸いです。

先の見えない不安な時が続いておりますが、音楽の持つ力は、聴いてくださるお客さまや、演奏する私たちにもきつと何か良いことをもたらしてくれると信じています。

こうして素晴らしいホールで音楽を共有できる時間を本当に感謝しております。たくさんのお客さまにご来場いただけますよう心よりお待ちしております。

チェロとピアノが作り出す色鮮やかな世界をランチタイムに

お昼の12時開演、つまりランチタイムにランチ価格で素敵な音楽を楽しんでもらおうというコンセプトの名物企画「アクロス・ランチタイムコンサート」も第89回目を迎える。今回このコンサートに登場するのは、新進気鋭のチェロ奏者・広田勇樹とピアノの矢野雄太のふたりである。コンサートには「チェロとめぐる和・洋の響き」というサブタイトルが付けられているが、チェロはもとも西洋の楽器なので、その「和の響き」とは、というところがちょっと気になる。これから解説していく。

その前に、まず出演者のご紹介を。チェロの広田勇樹は東京都日野市の出身。東京藝術大学を卒業した後は、フランスへ留学して、パリ地方音楽院の最高課程を修了。日本音楽コンクールに入選するなど、コンクールでも着実に成績をあげてきた。現在は東京フィルハーモニー交響楽団のフォアシュペーラー（次席チェロ奏者）として活躍している。ピアノの矢野雄太は埼玉県さいたま市出身。やはり東京藝術大学ピアノ専攻を卒業後、ミラノ・スカラ座コレペティトウアコース、ミラノ市立クラウデオ・アッパード音楽院指揮科を修了し、第13回アントニ

オ・ナポリターノ国際ピアノ・コンクールで第1位を獲得するなど、国内外のコンクールで多数、優勝・入賞を重ねた。ミラノ・スカラ座ではオペラの上演のアシスタントも務めていたそう。

そのふたりが演奏する曲目は、チェロと言えは欠かせない名曲であるサン＝サーンスの「白鳥」（動物の謝肉祭）からの1曲、ベートーヴェンがモーツァルトのオペラ「魔笛」からの主題を使って書いたチェロのための変奏曲、ロシアの巨匠プロコフィエフの「チェロ・ソナタ」である。そして「和の響き」として取り入れられたのが、日本の現代の作曲家である間宮芳生の「チェロとピアノのための「六つの日本民謡」より」。

この「六つの日本民謡」より、ちらん節だ。このちらん節とは、鹿児島県知覧町に伝わる民謡。作曲家の間宮は、日本各地の民謡を研究して管弦楽曲や合唱曲などに取り入れている。チェロのための「六つの日本民謡」を聴く機会は少ない。日本の民謡がチェロという楽器によってどんな風に表現されているのか、ぜひ、会場で確認してほしい。チェロの楽器としての魅力がよくわかるコンサートとなるだろう。

このコンサート、もうひとつ注目してほしいのは演奏家ふたりの衣装。このコンサート、もうひとつ注目

公演情報

日時 6月17日[木] 12:00開演
会場 福岡シンフォニーホール
料金 全席指定 1,000円
出演 ピアノ／矢野雄太
曲目 サン＝サーンス：動物の謝肉祭 より「白鳥」
ベートーヴェン：魔笛の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46
間宮芳生：チェロとピアノのための「六つの日本民謡」より「ちらん節」
プロコフィエフ：チェロ・ソナタ ハ長調 op.119

装。アクロス福岡2階 匠ギャラリーでは「久留米絨山藍 山村省二とその弟子たち展」が開催されているが、ふたりはなんとオーダーメイドした久留米絨のシャツを着て演奏するとのこと。音楽と衣装にも深い歴史的関わりがあるだけに、新たな発見があるかもしれない。

PROFILE
片桐 卓也（かたぎり たくや）
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FMJ・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。



広田 勇樹（ひろた ゆうき）

東京都日野市出身。東京藝術大学卒業。卒業後渡仏。パリ地方音楽院最高課程修了。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第2位。ピバホールチェロコンクールにて第4位、井上賞（特別賞）受賞。リゾナール音楽賞（第1位）受賞。日本音楽コンクール入選。国内外での演奏会、霧島国際音楽祭、防府音楽祭、リゾナール音楽祭などの音楽祭に多数出演。ソリストとしてオーケストラとの共演も重ねる。これまでにチェロを菊地知也、向山佳絵子、田中雅弘、Raphaël Pidoux、金木博幸、山崎伸子の各氏に師事。現在、東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュペーラー（次席チェロ奏者）。

久留米絨 山藍

山村省二とその弟子たち展

匠ギャラリー（アクロス福岡2階）
6月14日（月）～20日（日） 10:00～18:00
【初日12:00から最終日16:00まで】

入場無料

アクロス・ランチタイムコンサートの協力店舗が増えました！（詳細はP15をご覧ください）

博多旧市街ウィーク

入場無料

C
文化

さあ、博多の誇りを語り合おう！

アクロス福岡が不定期でお届けする“あの町が気になる1週間”。第1弾は、中世最大の貿易港湾都市・博多の中心として栄えた博多旧市街をいろいろな目線でをご紹介します。

「知っとーくさ〜」な歴史に潜む「知らなかった〜」を探ったり、博多で育まれた伝統の数々を体験したりと、博多三昧のプログラムをお楽しみください！



6/28日〜7/4日

地域の魅力再発見！〜博多旧市街展

福岡市が推進する「博多旧市街プロジェクト」。博多旧市街エリアには、中世由来の寺社をはじめ、博多部に伝わる歴史、文化、伝統などのさまざまな魅力的な資源が存在しています。おすすめの散策コースや、魅力的な観光商品、お持ちのスマートフォンを使って安全安心にまち歩きを楽しむことができる「音声AR」など、博多旧市街の魅力を満喫できるさまざまな取り組みをマップを交えてご紹介します。

【博多旧市街セレクションPRコーナー】

今春、博多旧市街オリジナルの観光商品「博多旧市街セレクション」が誕生しました。博多旧市街エリアの看板商品となる「宿泊プラン」や「土産物（菓子含む）」「体験プラン」といった魅力的な観光商品をご紹介しますとともに、その一部を体感できるコーナーを設けます。

1階コミュニケーションエリア
10:00〜18:00（最終日16:00まで）

6/28日〜7/4日

博多のまちから生まれたもの
〜人形・織・曲物・きりえ〜

博多で生まれた工芸品とその文化を継承する作家さんとの交流をお楽しみください。展示販売・制作体験あり！
（詳細はP6をご覧ください）

2階匠ギャラリー

7/3日・4日

もっと知りたい福岡シリーズ
×博多旧市街プロジェクト

『なぜ「山笠」が博多で？』など、博多旧市街にまつわる『Why?』をテーマに、ワールドカフェ型のワークショップで楽しみながら博多旧市街の魅力について学びます。

その後実際にみんなでまち歩きや体験を楽しみながら、その魅力を実感していただきます。

要事前申込

詳細は6/1に発表いたします。文化観光情報ひろばにお問い合わせいただくか、アクロス福岡ホームページと情報誌7月号（6/1発行）にてご確認ください。

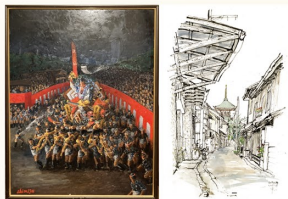
1階コミュニケーションエリア奥 喫茶コーナー
2階セミナー室2

6/28日〜7/4日

博多展

大迫力！博多祇園山笠の油彩画や、革ペンで辿る博多の町並みは必見です。
（詳細はP7をご覧ください）

2階メッセージホワイエ



〈お知らせ〉アクロス・フロアコンサートの開催自粛について

毎月第1・第3木曜日に1階コミュニケーションエリアにて実施していた「アクロス・フロアコンサート」ですが、新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、当面の間開催を自粛させていただきます。誠に申し訳ございませんが、どうかご理解をお願いいたします。再開が決まり次第、アクロス福岡ホームページ上に発表させていただきます。

今月の おすすめ イベント

Music & Culture

Must-see events

6/13日 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

M
音楽

究極のヴァイオリンが奏でるドイツの3B名曲選！

ストラディヴァリウスの中でも最高傑作のひとつといわれる名器“デュランティ”とともに活動の場を広げ、デビュー45周年を迎えた千住真理子。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝して以来、若くして注目を集め、日本を代表するトップアーティストとして常に第一線で活躍を続けています。

今回は、日独交流160周年を記念して、ドイツを代表する偉大な作曲家（バッハ、ベートーヴェン、ブラームス）の名曲を選びすぐった、福岡だけのオリジナルプログラムです。さらに、クラシック初心者の方にもお楽しみいただけるように、曲の紹介を交えてお届けします。「私のすべてをヴァイオリンに捧げている」胸を震わせる魂の演奏を、どうぞお聴き逃しなく！

福岡シンフォニーホール
14:00開演
S席5,500円 A席4,500円
ピアノ/丸山 滋
J.S. バッハ：シャコンヌ、G線上のアリア
ベートーヴェン：ロマンス 第2番
ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第1番「雨の歌」、ハンガリー舞曲 第1番 ほか



©Kiyotaka Saito(SCOPE)

6/24日 藤田真央 ピアノ・リサイタル

M
音楽

世界が注目する22歳の新星、待望の福岡初リサイタル

藤田真央は、チャイコフスキー国際コンクール（2019年）で第2位を受賞。会場の聴衆から熱狂的なスタンディング・オベーションで迎えられ、ワレリー・ゲルギエフの「MAOの存在は、今回のコンクールの“サプライズ”だ」の言葉とともに、世界中に注目されました。

初リサイタルとなる福岡では、自身が最も敬愛する作曲家 モーツァルトの作品を中心に、「あふれる歌心、天にも昇るようなメロディに惹かれた」というリヒャルト・シュトラウスのピアノ・ソナタなど、後期ロマン派の美しい旋律と世界もお届けします。みずみずしい音色、豊かな抒情性、類まれな音楽センスで、多くの人を虜にするMAOワールドを、ぜひ会場でお楽しみください。

福岡シンフォニーホール
19:00開演
S席4,500円 A席3,500円
モーツァルト：ピアノ・ソナタ 第13番、第17番
ブラームス：2つのラプソディー
リヒャルト・シュトラウス：ピアノ・ソナタ



©EIICHI IKEDA

6/30日 ヴィットリオ・グリゴロ テノールリサイタル

M
音楽

パヴァロッティの再来！現代最高のカリスマテノール

誰も超えることのできない唯一無二の存在、それがテノール歌手チアーノ・パヴァロッティ。そのパヴァロッティを彷彿とさせる端正な歌声、現代最高のテノールと称賛されるのがヴィットリオ・グリゴロです。まったく細工のない自然でノーブルな歌唱は、ある時は深い悲しみを、そしてある時は激しい激情を自在に表現することができます。まさに彼こそがパヴァロッティの後継であり、太陽の声としてその魅力を惜しみなく披露してくれるのではないのでしょうか。世界中のオペラファンが渴望する声を、福岡シンフォニーホールでご堪能ください。

福岡シンフォニーホール
19:00開演
S席13,000円 A席10,000円 B席7,000円(学生券3,500円)
ピアノ/マルコ・ボエーミ
ブッチェーニ：歌劇「ラ・ボエーム」より「冷たき手」 ほか



©MARCO GLAVIANO

コミュニケーションエリア 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

地域文化の発信や観光PRを目的に
パネル展やイベントを開催しています。



5/30(日) ▶ 6/6(日)

第33回 福岡県美しいまちづくり建築賞 第10回 福岡県屋外広告物 景観賞受賞作品展

福岡県では、個性豊かで、美しく、誇りを持って次の世代に継承することのできる景観の形成に取り組んでいます。「福岡県美しいまちづくり条例」に基づき表彰された建築物、および屋外広告物を紹介します。

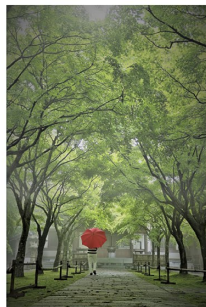


主催 福岡県建築都市部都市計画課および住宅計画課

6/7(月) ▶ 6/13(日)

心と体を浄化する町 “ささぐり”四季パネル展

鳥のさえずりを聴きながら木漏れ日の森を歩き、お寺を巡り静かに胸に手を合わせ、自分と向き合う…。自然と歴史が融合した町・篠栗にぜひお越しください。心と体を浄化して、あなたの人生が豊かに輝きます。



主催 (一社) 篠栗町観光協会

6/21(月) ▶ 6/27(日)

歴史と文化の薫る町 臼杵

海と山との豊かな自然に恵まれたおだやかな城下町、大分県臼杵市の四季折々の魅力を写真、ポスター等でご紹介します。



主催 臼杵市おもてなし観光課

おでかけナビ

～九州・山口の文化イベント、
文化施設の便利なポータルサイト～

アクロスおでかけナビ

検索

www.acros-info.jp



メッセージホワイエ 2階

10:00～18:00(初日12:00から最終日16:00まで)

開催初日は搬入のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。
個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した
作品展を週替わりで開催しています。

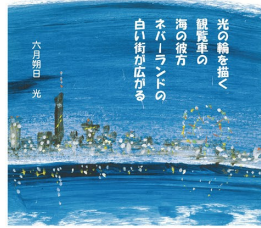


5/31(月) ▶ 6/6(日)

六月朔日 光「五行歌」創作30周年記念展

五行に分ち書きした短詩系文芸を展示会方式で表現する、独自の「五行歌」創作30周年を記念した作品展です。恩師 平山良明先生(沖縄県歌人協会代表)の祝辞作品や、「僕方智賞」をはじめとする受賞作品を中心に約60点展示します。

体験 五行歌の作り方教室
6/5・6 13:00～14:30 無料
主催 六月朔日 光



6/14(月) ▶ 6/20(日)

福岡きりえ同好会作品展

紙を切り抜いて絵を完成させる「きりえ」。カッターナイフやはさみを使った、鋭くも味のある線。力強さと繊細さを併せ持つ魅力に、絵筆とは一味違った世界が広がります。今年47年目を迎える同好会員20名が個性豊かな作品を約30点展示します。

体験 ポストカード作り 6/19・20
13:00～15:00 100円
主催 福岡きりえ同好会

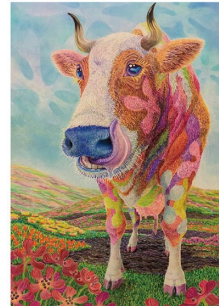


6/21(月) ▶ 6/27(日)

色鉛筆アート 平野隆司の動物画展

色鉛筆で描いた動物の作品を約30点展示します。作品を通じて、動物への興味と色鉛筆という画材の魅力、そして表現の面白さを伝えることができたと思います。

実演 作品制作の実演
主催 平野隆司



6/28(月) ▶ 7/4(日)

博多展

博多を代表する風物詩「山笠」の迫力ある油絵作品と、博多の町並みや風景を筆で描いた作品を展示します。会場に漂う博多の風情をどうぞお楽しみください。



主催 清水俊次郎、中村洋一

博多旧市街ウィーク

(詳細はP5へ)

匠ギャラリー

2階

10:00～18:00
(初日12:00から最終日16:00まで)

展示販売

6/28(月) ▶ 7/4(日)

博多のまちから生まれたもの ～人形・織・曲物・きりえ～

主催 宮嶋美紀(福岡市中央区)

伝統を継承する6人の作家たちが、多彩な作品を披露

「はかた国際工芸協会」は、博多の伝統工芸を伝承する作家たちで構成され、幅広い活動を行っています。同会作家の代表を務める博多織作家の宮嶋美紀さんにお話を聞きました。「博多の伝統工芸を広めることに加え、工芸を介して、世界レベルの文化・友好を通じて、交流や経済活動を行っています。今後は、ものづくりをする側の意向を踏まえたインターネット販売、子どもたちに向けた出張体験教室なども企画している」そうです。

宮嶋さんは銀行員を経て、布が大好きだったこともあり、2010年に博多織デベロップメントカレッジに入学。博多織を学んでからは、一層その奥深さに魅了され、2014年には経済産業大臣賞を受賞しました。「博多鈿などほかの伝統工芸の作家さん、海外作家との交流など、私は横のつながりに恵まれ、成長させていただいています」。海外向けの猫ソファ・ベッドなど大川の家具メーカーとのコラボ計画をはじめ夢が広がっています。

今回、「はかた国際工芸協会」に所属する、宮嶋さんを含めた作家たちによる展示会が行われます。博多人形の梶原正二さん・緒方恵子さん、博多曲物の柴田玉樹さん、博多きりえの故・小西一珠喜さん(奥さまが原画を展示)、垣内敦一人形の垣内ひさ子さん、そして、博多織の宮嶋さんの6人です。「今まで、はかた伝統工芸館で展示会を行ってききましたが、アクロス福岡では初めてです。多種、多彩な魅力いっぱいの作品80～100点が展示・販売されます」と宮嶋さん。ぜひ、ご来場ください。



実演 博多人形原型制作
体験 (受付時間) 11:00～14:00 ※初日 12:00～
6/28(月) ▶ 7/4(日)
博多織 (小銭入れ・お守り袋 各1,000円)
垣内敦一人形 (絵付け 1,000～2,000円)
6/28(月)・30(水)・7/1(木)・4(日)
博多人形 (絵付け 1,000～2,000円)
6/28(月)・29(火)・7/2(金)・4(日)
博多曲物 (絵付け 1,500円、時計作り 3,500円)

5/31(月) ▶ 6/6(日)

登り窯で焼いたお茶道具や食器の新作展

実演 手回しロクロによるミニチュア陶器制作 ①11:00 ②14:00
主催 高取焼比古窯 藤崎寿山(田川郡添田町)

6/7(月) ▶ 6/13(日)

金継ぎ工芸会作品展2021

実演 金継ぎ工程 14:00～
主催 金継ぎ工芸会(福岡市中央区)

6/14(月) ▶ 6/20(日)

久留米絣山藍 山村省二とその弟子たち展

実演・体験 手織り ※体験は持ち帰りできません。
主催 久留米絣山藍 山村省二(八女郡広川町)

6/21(月) ▶ 6/27(日)

つくり手の輪～染めと織りの集まる場所～

実演 「多奈よりきもの教室」主宰・田中えり子さんによる帯結び講座
①6/26(土) 14:00 ～「角出しの結び方」
②6/27(日) 14:00 ～「大人の兵児帯の結び方」

主催 焼黒木織物(福岡市西区)、井清織物、三勝株



匠ギャラリーでは、週替わりで行う企画展のほか、福岡県の国・県指定の伝統工芸品も常設で展示しています。社会科見学も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



アクロス福岡公式Instagram @acros_fukuoka

匠ギャラリー企画展の作品やイベント情報などを紹介しています。気軽にフォロー＆いいね！してくださいね♪

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/6(日) 11:30～20:00	RISE WEST.13	RISE WEST.13を開催します。午前中はアマチュア大会も行います。	SRS席:¥7,000 S席:¥5,000 A席:¥4,000 RISE WEST実行委員会 Tel.03-5980-7409
12(土) 10:00～17:30	QREC設立10周年 「アントレプレナーシップ教育が拓く未来」	アントレプレナーシップとは何だろう？ QRECのこれまでの活動を通して、一緒にアントレプレナーシップを知る一大イベントです。	入場無料(要整理券) 九州大学ロハート・ファン／ アントレプレナーシップ・センター(QREC) Tel.092-802-6060

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/1 (火) 13:00～16:00	REVIセミナーin福岡	REVI開発者である銀座ロツソ代表の言野優子社長と辻敬太さんをお招きして、トークセッションとREVI導入説明会を開催します。	¥1,000 予防美容OZ Tel.092-761-1201
20 (日) 13:00～16:30	福岡三曲協会 箏・三絃・尺八 6月月例演奏会	日本の伝統楽器である箏・三絃・尺八による江戸時代の古典曲から現代曲までの演奏をお楽しみください。	入場無料 福岡三曲協会 Tel.092-781-5777
26 (土) 17:00～19:00	ダン石田とニューブリッコ 6月公演	昭和アイドル曲専門のビッグバンド。山口百恵、松田聖子など70～80年代の名曲を昔のままの生演奏、生歌唱で再現！ チケット購入ご案内 https://newbricco.com/	全席自由 ¥2,000 (一社)ダンミュージックプロダクション Tel.090-7397-3615
27 (日)～30 (水) 10:00～18:30 (初日13:00～最終日15:00)	第16回京都絞りフェア2021in福岡	職人たちの匠の技、絞り独特の立体感が描く美しい大作にご期待ください。人気のスカーフ、小物、着物、帯等盛りだくさんのフェアです。	入場無料 京都絞りフェア実行委員会 Tel.075-221-4252

※このスケジュールは、2021年4月19日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113



日独交流160周年

千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル

MARIKO SENJU VIOLIN RECITAL 2021

チケット
好評
発売中

Program

J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より
第5楽章 シロコソナ

J.S. バッハ：G線上のアリア
第5楽章 アリル・ソーン

J.S. バッハ：主よ、人の望みの喜びよ
ベートーヴェン：アダージョ・カンタービレ〜「悲愴」ソナタ」より
ベートーヴェン：ロマンズ 第2番

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 長調「雨」の歌 作品78
ブラームス：ハンガリー舞曲 第1番



2021年 6月13日 日 14:00開演
[13:00開場]

福岡シンフォニーホール S席5,500円 / A席4,500円 (税込)

■アークス福岡チケットセンター 092-725-9112
 ■ヨランダオフィス・チケットサービス 0570-033-037 (ナビダイヤル) 092-406-1771
 ■チケットぴあ 0570-02-9999 (ナビ191-024) ■ローソンチケット 092-411-tike.com / (Lコード82265)

お問い合わせもお申し込みも：エムアンドエム 092-751-8257 (平日10:00〜18:00)

主催：RKB毎日放送、エムアンドエム、ヨランダオフィス 共催：(公財)アークス福岡



丸山達也 (ピアノ)

佐賀県を輩出する最高の
パートナー丸山達也とともに
感動のヴァイオリン演奏で
ドイツの名曲を演奏!

©Kiyotaka Saito (SCOPE)

① 福岡シンフォニーホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/3(木) 19:00	九州交響楽団 第395回定期演奏会 一新進気鋭 熊倉優のシヨスタコウ・ヴィチ 人気絶頂 反田恭平のラフマニノフ	指揮/熊倉 優 ピアノ/反田恭平 曲目/ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 シヨスタコウ・ヴィチ:交響曲 第15番 イ長調 (詳細はP13をご覧ください)	S席:¥5,700 A席:¥4,700 B席:¥3,600 学生:¥1,500 車椅子席(限定4席):¥3,600 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
7(月) 19:00~21:00	九大フィルハーモニー・オーケストラ 第206回定期演奏会	指揮/鈴木優人 ホルン/福川伸陽 曲目/ブルックナー:交響曲 第6番 グリエール:ホルン協奏曲 ロッシーニ:歌劇「セビリアの理髪師」序曲	全席指定 ¥1,000 九大フィルハーモニー・オーケストラ (渉外 演野) Tel.090-3739-7867
9(水) 13:30~15:00	第24期 九州文化塾	林家たい平氏の講演 「笑顔のもとに笑顔が集まる」	会員のみの九州文化塾 事務局 Tel.092-711-7536
11(金) 18:30~20:15	ミュージカル「北斎マンガ」	脚本・演出/マキノノミ 制作/わらび座 日本が世界に誇る浮世絵師、葛飾北斎を描くミュージカル!九州初ツアー決定!	全席指定 ¥5,000 (株)データ・マックス Tel.092-262-3388
12(土) 14:00~16:00	西区フィルハーモニーオーケストラ 第23回定期演奏会	指揮/水崎 徹、田邊元和 曲目/ドヴォルザーク:交響曲 第8番 ブラームス:交響曲 第1番	全席自由 一般:¥1,500(当日¥300UP) 学生:¥1,000(当日¥200UP) 西区市民オーケストラを育てる会(角谷) Tel.090-6293-8637
13(日) 14:00~16:00	千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル	ピアノ/丸山 滋 曲目/J.S.バッハ:シャコンヌ、G線上のアリア ベートーヴェン:ロマンズ 第2番 ブラームス:ハンガリー舞曲 第1番 他 (詳細はP4をご覧ください)	S席:¥5,500 A席:¥4,500 エムアンドエム Tel.092-751-8257 (平日10:00~18:00)
15(火) 13:30~15:00	第24期 九州文化塾	近藤サト氏の講演 「私らしい生き方〜グレイヘアという選択〜」	会員のみの九州文化塾 事務局 Tel.092-711-7536
16(水) 18:00	九州市民大学 第35期講座 6月講演会	講師/中野京子氏(作家/美術評論家) テーマ/西洋絵画を読み解く快楽	会員のみの九州市民大学 事務局 Tel.092-714-0066
17(木) 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.89 広田勇樹 チェロ・リサイタル 〜チェロとめぐる和・洋の響き〜	ピアノ/矢野雄太 曲目/サン＝サーンス:動物の謝肉祭より「白鳥」 プロコフィエフ:チェロ・ソナタ ハ長調 Op.119 他 (詳細はP2、3をご覧ください)	全席指定 ¥1,000 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
18(金) 19:15	アルモニア管弦楽団 第20回アクロス福岡公演	指揮/大友直人 ピアノ/伊藤 恵(独奏) 曲目/ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第4番 交響曲 第5番「運命」	全席自由(当日各¥500UP) 一般:¥2,000 高校生以下:¥500 アルモニア管弦楽団(担当:久原) Tel.0952-23-1918
19(土) 14:00	九州交響楽団 第25回名曲・午後のオーケストラ 粒よりの名曲―小品セレクション―	指揮/小泉和裕 曲目/ヴェルディ:歌劇「運命の力」序曲 リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲 ビゼー:「アルルの女」第2組曲 他	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生:¥1,500 車椅子席(限定4席):¥4,000 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
20(日) 14:00~16:00	福岡市民オーケストラ 第83回定期演奏会	指揮/森口真司 ヴァイオリン/宇野由樹子 曲目/ブラームス:大学院前序曲 ハ短調 Op.80 シヨスタコウ・ヴィチ:交響曲 第9番 変ホ長調 Op.70 ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.77	全席自由 一般:¥1,500 学生(小学生~大学生):¥500 福岡市民オーケストラ事務局 Tel.080-6423-3366
24(木) 19:00~21:00	藤田真央 ピアノ・リサイタル	待望の福岡初リサイタル! 曲目/モーツァルト:ピアノ・ソナタ 第13番、第17番 ブラームス:2つのラプソディー リヒャルト・シュトラウス:ピアノ・ソナタ (詳細はP4をご覧ください)	S席:¥4,500 A席:¥3,500 エムアンドエム Tel.092-751-8257 (平日10:00~18:00)
30(水) 19:00	ヴィットリオ・グリゴロ テノールリサイタル	ピアノ/マルコ・ボエーミ 曲目/プッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」より「冷たき手」 他 (詳細はP4をご覧ください)	S席:¥13,000 A席:¥10,000 B席:¥7,000(学生券:¥3,500) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112

 アクロス福岡チケットセンター取扱(Tel.092-725-9112)

託児 託児サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。

④ (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	シリーズⅠ古代史講座 ①第1部「奴国と邪馬台国」 ②第2部(1)「風土記の世界」	講師／河村哲夫氏(歴史作家) ①邪馬台国への道 ②肥前国風土記(3)ヤマトタケルと肥前	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.090-2516-2274(緒方)
8(火) 14:00～15:00	食育の推進実践セミナー	ちよつと気になる糖尿病～食生活の簡単な工夫～ 講師／(医)かぶとやま会 久留米リハビリテーション学院 管理栄養士 山見 亮	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
9(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	シリーズⅠ古代史講座 ①第1部「奴国と邪馬台国」 ②第2部(2)リレー講演「倭人伝の世界」	①邪馬台国の領域 講師／河村哲夫氏(歴史作家) ②吉野ヶ里遺跡と邪馬台国問題 ――吉野ヶ里は邪馬台国の中心集落か!?―― 講師／七田忠昭氏(考古学者・佐賀県立佐賀城本丸歴史館 館長)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.090-2516-2274(緒方)
11(金) 9:30～12:00	水彩画 アクリル画 野の花庭の花を描く	講師／鳥井啓子 月に1回、季節の野の花や実、庭の花をスケッチして彩色していきます。 花好き仲間が集まる楽しい会です。初心者でも楽しく描けます。	体験・見学可(要予約) TORII絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
11(金) 13:00～14:30	シリーズⅡふるさと歴史講座 九州の先人たち 「立花家の先人たち」	テーマ／伯爵令嬢「立花文子」の生涯 講師／植野かおり氏(立花家史料館 館長)	¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.090-2516-2274(緒方)
13(日)・27(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、89年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。 毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
17(木) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	①県民文化大学講座 ～中国の古典より格言・箴言を読む～ ②県民ふるさと文化講座 ～時代に殉じた郷土の先達たち～	①テーマ／詩経―古代中国の民謡や宗廟での歌から 講師／正田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ／月形先蔵―農長連合の先駆者 講師／力武豊隆氏(明治維新史学会 会員)	各回:¥1,000 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875

※このスケジュールは、2021年4月19日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113



ある日突然、35歳→17歳に!
竹内涼真 初舞台!
2021.6.18 FRI - 20 SUN
鳥栖市民文化会館 大ホール
チケット料金 (全席指定・税込)
S席 13,000円 A席 9,000円 B席 6,000円
17 アゲイン インプレサリオ
主催：RKB毎日放送／インプレサリオ／鳥栖市／鳥栖市教育委員会／鳥栖市文化事業協会
企画制作：ホリプロ

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(水)・23(水) 13:00～15:00	水彩画 アクリル画 野の花庭の花を描く	講師／鳥井啓子 季節の野の花や実、庭の花をスケッチして彩色していきます。花好き仲間が集まる楽しい会です。一緒に描いてみませんか。	体験・見学可(要予約) TORII絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
4(金)・18(金) ①13:00～15:00 ②15:00～17:00	気軽に楽しむアート教室 ①水彩画・デッサンコース ②日本画コース	①講師／鳥井正夫 水彩画の色やにじみの美しさ、デッサンのモノクロの魅力を楽しめます。 ②講師／鳥井菜野 日本画の歴史や、表現方法を基礎からわかりやすく丁寧に教えます。	体験・見学可(要予約) TORII絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
5(土)～6(日) 5日 14:30～17:30 6日 14:00～17:00	ロータスリーフペインティング/ ヒマパンジャパン	蓮の葉キャンパスに色を描くアートです。歴史から描き方までアドバイスします。手ぶらで参加できるワークショップです。 ※教材費はキャンパスサイズによって異なりますのでお問い合わせください。	要教材費・要事前お問い合わせ ロータスリーフペインティング/ヒマパンジャパン Tel.050-5326-5576 ✉lotusleavespainting@gmail.com
6(日)・20(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、89年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。 毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
9(水) 10:00～12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月1回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	体験可(要予約)・見学自由 菊竹幸子 Tel.092-891-4997
9(水) 13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 茶葉会 Tel.0952-23-3413
10(木) 13:00～17:00	倉橋協子 日本画教室	講師／倉橋協子(日本美術院・院友) 日本画独特の「岩絵具」を使って絵画制作を楽しみます。初心者の方でもお気軽にご参加ください。 ※岩絵具は教室で用意しております。	見学自由 恵風会日本画教室 Tel.092-932-1585
19(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣真人 Tel.090-8510-4220
30(水) 13:30～16:00	絵てがみ ひなたぼっこ	絵てがみは描くクスリ。受け取る方には、見るクスリ。季節の風物を楽しく描いています。	入場無料 絵てがみ ひなたぼっこ 西村瑞枝 Tel.090-7395-9620



石原まり



森 洋太

九響パレトク #15

チェロ奏者 石原まり × 打楽器首席奏者 森 洋太

石原まり：今回演奏するショスタコーヴィチの交響曲第15番は九響初演ということですが、森さんは、ショスタコーヴィチは・・・？

森洋太：演奏される機会が少ない作曲家だけど、僕大好き！すごく楽しみにしている演奏会です。交響曲第15番は、トランペットのソロがロッシーニの「ウィリアム・テル」の旋律を奏でたり、ワーグナーの「ワルキューレ」の運命の動機が出てきたり、いろんな楽器のソロがあったりして、聴き手をハッと楽しませる仕掛けが散りばめられている。

石原：2楽章にはチェロ首席山本くんの大ソロがあります！打楽器も大活躍しますよね。

森：そうなんだよね。15番はグロッケン音で始まってグロッケンで終わるんだけど、ショスタコーヴィチは交響曲で、他の作曲家の作品には見られない独特な打楽器の使い方をしているんだよね。ちなみに、この曲の最後の方では、ティンパニのソロもあって、打楽器アンサンブルをやっている時になんとメロディを奏でるんですよ。空虚な、なんともいえない独特の雰囲気漂うところで。最後の打楽器アンサンブルが終わった後にチェレスタとグロッケンが一発だけ奏でるところなんて、異次元的で宇宙を感じます。

石原：不思議な透明感がありますよね。当初予定していたアンドリス・ボーガさんの来日が不可能となったのは残念ですが、新鋭・熊倉優さんと作りあげるショスタコーヴィチの世界。ベートーヴェンやブラームスのようないわゆるクラシック

音楽として私たちがイメージする音楽とは少し違う印象をもたれる人も多いんじゃないかな。その独特な世界観をどう表現しようかと・・・。

森：20世紀の作品に難しいとわかりにくいといったイメージを持っている人も多いと思うんだけど、実は彼は映画音楽とかテレビ音楽もたくさん書いていて、大衆に向けた音楽を書ける人でもあったんだよね。初めての人でも親しみやすい作曲家だと思う。ただ、音楽そのものは、祝祭的だったり開放的な明るい音楽ではなくて・・・。

石原：決然さとか厳しさが滲み出る、精神性の深い作品ですね。そして、前半のラフマニノフのピアノ協奏曲は、とてもロマンティックな作品。何度聴いても痺れます！ソリストに反田恭平さんが初登場！ピアノをしている方はもちろん、ぜひ若い世代の方がホールに足を運んでいただいきっかけになれば嬉しいです。たくさんの録音に簡単にアクセスできる時代だけど、あえて生演奏で聴くことの魅力をうまく言葉にしてお伝えできないのがもどかしいのですが・・・。

森：予定調和でない、その時にしか生まれないものを楽しんでもらえたら嬉しいな。ラフマニノフを聴きにきたけれど、生で聴いてみたら、食わず嫌いだっただけでショスタコーヴィチが意外に美味しかった！とかね(笑)。遊びに行く感覚でご来場いただけたら嬉しいです。

石原：そうですね！みなさん、遊びに来てください！

聴きに行こう！

第395回定期演奏会 新進気鋭 熊倉優のショスタコーヴィチ 人気絶頂 反田恭平のラフマニノフ

※当初の予定より出演者が変更になりました。

6/3 木

19:00開演
福岡シンフォニーホール

S席5,700円 A席4,700円 B席3,600円(学生席1,500円) アクロス福岡チケットセンターにて好評発売中！



指揮／熊倉 優



ピアノ／反田恭平



ベートーヴェンのピアノ作品の創作は、ピアノという楽器の技術革新と歩みを共にしていた。ハイデンやモーツァルトの時代からピアノは5オクターヴの楽器が標準であったが、ベートーヴェンはこの音域に大いに不満を表明し、楽器では演奏することのできない音を想定して作品を書くようになる。

1803年、ベートーヴェンはフランスのエラール社のピアノの寄贈を受ける。このピアノは5オクターヴ半の音域をもち、彼はこの音域を生かして「ワルトシュタイン」と「熱情」という傑作を生みだしている。

1809年、ウィーンの女性のピアノ製作者のナネット・シュトライヒャーの新型ピアノを知り、再び創作力を取り戻したベートーヴェンは「ピアノ・ソナタ第26番(告别)」を作曲する。そしてこのピアノを用いて彼はそれまでの彼のピアノ・ソナタの常識を打ち破るきわめて規模の大きな作品の創作に挑む。それが《ハンマークラヴィア》である。

次号予告／ベートーヴェンの晩年の創作「バガテル」に込めた思いとは



歴史を彩った名曲たち

#39

ピアノの技術革新

♪ピアノ・ソナタ 第29番《ハンマークラヴィア》



彼のもとに届けられる。ブロードウッドのピアノは、イギリス・アクションとって現代のピアノと同じ打弦機構による楽器で、しかも長く伸ばすペダルは二つに割れていて、高音部と低音部を別々に操作することができ、ドからドまでの6オクターヴの音域をもっていた。ベートーヴェンはこのブロードウッドのピアノを用いて第4楽章を作曲する。第3楽章まではシュトライヒャーの出すことのできる高いファの音を用い、第4楽章はブロードウッドの出すことのできる低いドの音を用い、まさにピアノ技術の粋が《ハンマークラヴィア》に結集されている。

西原裕

山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学名誉教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。音楽家の社会史「シューマン」全ピアノ作品の研究上「ミュージック・ペン」クラブ賞受賞。クラシック、名曲を生んだ器物語「クラシックでわかる世界史」などの著書などがある。

お知らせ

アクロス・ランチタイムコンサートの協力店舗 天神イーストゲート(西中洲)エリアに拡大中!

アクロス・ランチタイムコンサートの公演チケットをお持ちの方には、下記の協力店にて各サービスをご利用いただけます。コンサートもお食事もお得にお楽しみください。(ランチタイムコンサート当日のみ有効。開演前にもご利用可能) 特集ページ掲載(広田勇樹チェロ・リサイタル、P2~3参照)の公演チケットもご利用いただけます。

天神イーストゲート(西中洲)エリア



中国・広東料理

セイクイツイ

①西中洲 星期菜

(Tel.092-721-0888)

◇ご注文時に半券提示で1ドリンク

または点心2種盛りをサービス



カフェ

②bills 福岡

(Tel.092-733-2555)

◇半券提示で1ドリンクプレゼント

(サンライズドリンクorロングブラック)

※お料理1品以上ご注文でご利用いただけます。



ボルドーワイン

③オ・ボルドー・フクオカ

(Tel.092-712-4470)

◇半券提示で10%OFF



ベーカリーカフェ

④Stock(ストック)福岡天神店

(Tel.092-406-5178)

◇半券提示で10%OFF(パンのみ)



博多やさい巻串

⑤博多やさい巻串屋 鳴門

天神中央公園店

(Tel.092-731-8084)

◇半券提示で1ドリンクサービス



ソイカフェ&バー

⑥TOFFEE park

(Tel.092-791-9839)

◇半券提示で10%OFF



イタリア料理(ホテルグランドルチェ博多2F)

⑦リストランテ インクローチ

(Tel.092-741-2882)

◇ご注文時に半券提示で

スペシャル・デザートをサービス



▲詳しくはこちら

新型コロナウイルス感染拡大防止のため各店の営業時間は変更になる場合があります。

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。

歓迎新入部員! 応援します、若きアーティスト達!!

管楽器の祭典

SPECIAL GRAND SALE 2021

5月1日(土)~6月29日(火)

専門店が選りすぐった管楽器がズラリ! きっと出逢える…運命のMy楽器!

アクセス ●地下鉄 赤坂駅3番出口より150m
●西鉄バス 法務局前より150m

音楽といつも表裏な関係でいたい

カレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大会2丁目10-24
営業時間/10:00~19:00(日・祭日10:00~18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-713-5302

092-713-5303 (代)

新世代の担い手に会いたい!

伝えたい 文化の 魅力 NEO No.39

切り絵家
松原真紀さん
Matsubara Maki

Profile

福岡県八女市福岡地区生まれ。独学で切り絵を学び、2010年に八女市の白壁通りの城下町にある町家でアトリエ兼ギャラリー「くろくも舎」を設立。JR筑後船小屋駅舎待合室の装飾「ガラス戸装飾切り絵」など作品多数。著書に「自然の形が美しい 草花や動物モチーフの切り絵」「季節の草花と動物の切り絵」(どちらも文化出版局)など。

私が手掛けるのは、福岡県の伝統工芸品である八女手すき和紙だけを使った切り絵です。動物や昆虫、花や人物など命あるものをテーマに、すべて自分で下絵を描くところから行っています。

小さいころから夢は漫画家、というくらい絵を描くのは好きでした。よくいるクラスで一番絵のうまい子ですね。ただし美術系に進学することはなく、普通の進路を選びました。その後、子育て中は生活で手いっぱいだったのですが、少し子どもの手が離れたころに好きなことをしてみようかな、という余裕が生まれました。私が好きだったのは、古いもの。八女で生まれ育ったこともあり、町家と呼ばれる古民家や、昭和っぽい雑貨やインテリアなどが大好きなんです。子育てをしながら市役所で働いていた時、町家を再生して活用しようという取り組みが八女市で行われていることを知り、友人たちとともに町家を利用したカフェ、このようなものを始めました。お菓子作りが得意な私は、お菓子和看板デザイン、メニューを担当。八女最大のお祭りの一つ、福岡八幡宮の放生会に合わせて開催される「町家まつり」のときにまた出店して、みんなで盛り上がりたなあ。しかし2年半くらい続けたところに、ちょうどメンバーの結婚や出産の時期が重なって、解散状態になってしまったんです。私自身はやりがいを感じていたのですが、何か一人でもお祭りへの出店を続けることはできないかと考えたときに思いついたのが、数年前にちよつとだけかじったことのあった「切り絵」でした。絵画はハードルが高すぎるし、陶芸など

も無理。自分の得意なことでお客様に喜んでいただけるものは何だろう...と考えると、下絵が描けて工作も好きなので、あまりまだ人がやっていない切り絵がいいのでは!と思いついたんです。思いつくまま友人に話すと、「そんな急に、できるの?」とすぐ反対されて、奮起しました(笑)。やってみようじゃないかと。数年前に一度切り絵を学んだことがあったので、そこから独学で研究し、その年の祭りに、計17点の作品を出しました。今思うと無謀としか思えないんですけど、それでもお客さまから喜んでいただけたのが嬉しくて。その年の暮れにはなんとなく仕事にできるかも...なんて思い始め、その後切り絵作家一本で生きていこうと決意を固め、2010年に「くろくも舎」を設立しました。今、アトリエ兼ギャラリーにしているこの建物は自分で壁を塗り直し、トイレの床にタイルを敷いて...と一つずつ作り上げたんですよ。もともと古いものが好きで、町家に住むのが夢だったので、叶ったことは嬉しいですね。引っ越してきたときに蜘蛛があまりにも多くて退治しようかと思って調べてみたら、実は益虫で蜘蛛がいる家はいいって書いてあった。見た目は怖いのには実はい奴、って素敵だなと思い、ギャラリー名にしました。そして蜘蛛の巣って芸術的でしょう?あの技術を尊敬もしているんです(笑)。

夢は海外で個展を開くことと、切り絵の絵本を作ること。切り絵の世界をもっと広めていきたいです。

(文/上田瑞穂)